

2 成分形 エポキシ樹脂系接着剤

エバーボンド® GP#3・タキオンパック

(30 分硬化型) (5 分硬化型)

『エバーボンド® GP#3』と『タキオンパック』は、コンクリート打ち放し面等で、ひび割れのm数が少ない場合にグラウトプラグA等の注入器具とひび割れの仮止めシールを行う目的で開発しました2成分形速硬化型の接着剤です。チューブタイプの為、簡単に取り出しする事ができ、作業性に優れ、使い易く、また接着力があり、建築土木分野の広範囲いでの接着剤としても使用できます。



施工例：プラグ A 工法での仮止めシール材



施工例：引張試験機のアタッチメントの接着材用途

エバーボンド® GP#3・タキオンパックの特長

- 速硬化 — 速硬化タイプです。(2成分形)
- 接着性 — 広範囲の材料に対する接着性に優れています。
- 作業性 — 気温が高い場合でも、タレがなく作業性に優れています。
- 収縮性 — 無溶剤タイプですので、ほとんど収縮せず充填接着できます。

エバーボンド® GP#3・タキオンパックの用途

- コンクリート打ち放し面等で、ひび割れ補修で施工m数の少ない場合でのプラグA等の注入器具とひび割れの仮止めシールの接着材
- 引張試験のアタッチメントの接着材
- 建築土木工事全般に於ける接着材

性状

	エバーボンド®GP#3		タキオンパック	
項目	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤
主成分	エポキシ樹脂	ポリチオール	エポキシ樹脂	ポリチオール
外観	白色パテ状	黒色パテ状	白色パテ状	黒色パテ状
混合比	主剤：硬化剤＝1：1		主剤：硬化剤＝1：1	
混合比重（JIS K 7112）	1.50 ± 0.10		1.50 ± 0.10	
可使時間	20 分以内（23℃：20g）		4 分以内（23℃：20g）	
硬化時間	40 分以上（ドライニングレコーダー法 23℃）		12 分以上（ドライニングレコーダー法 23℃）	

※各数値は測定値であり、保証値ではありません。※可使時間については、材料や使用条件等により、本資料と異なる結果を生ずることがあります。

経時引張せん断接着強さ（JIS K 6850 23℃）

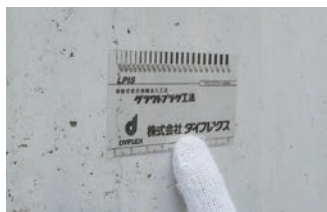
	エバーボンド®GP#3	タキオンパック
1 時間	4.2 N/mm ²	7.8 N/mm ²
2 時間	6.4 N/mm ²	8.8 N/mm ²
4 時間	8.7 N/mm ²	9.8 N/mm ²
6 時間	9.0 N/mm ²	11.2 N/mm ²
24 時間	9.2 N/mm ²	12.0 N/mm ²

※（鋼板 SS-400 サンドブラスト処理）

包装容量

500gセット（主剤：250g、硬化剤：250g）／小箱×10セット／1ケース

コンクリート打放し面での施工手順例



1. ひび割れ測定



2. 清掃作業



3. 計量と攪拌



4. プラグ取り付け座に塗布



5. プラグ取付とひび割れシール



6. DFポンプによる注入



7. プラグと仮止めを温める



8. スクレーパー等で撤去し工事完了

使用方法

1. 下地処理：被着体の接着面のレイタンス、ゴミ油分は除去して下さい。
2. 配合：主剤と硬化剤を 1:1 の重量割合で正確に計量して十分に攪拌混合して下さい。混合、攪拌不良ですと硬化不良の原因になります。
3. 可使時間：配合量は、可使時間内に使い切れる量で配合して下さい。気温が高いほど、また配合量が多いほど可使時間は短くなります。
4. 養生：養生中は振動、水分等の影響を受けないようにして下さい。

注意事項

1. 作業場所は十分に換気し、保護具等を着用して下さい。 2. 作業服、工具に付着した樹脂は速やかに除去して下さい。
3. 体質によってはかぶれることがありますので、保護具等を着用し、皮膚に付着した場合には直ちに、石鹸水で洗い流して下さい。
4. 皮膚障害、呼吸障害が見られるときは、必要に応じて医師に診察を受けて下さい。
5. 使用後は容器の蓋を締めて冷暗所に保管して下さい。

免責事項：シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料・接着面・現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。特に、施工、施工管理及び施工に関する報告書の作成はユーザーの責任において行うものであることにご留意ください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプラダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版をご参照ください。プラダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。

製品・工法に関するお問い合わせはホームページのブランドサイト <https://www.dyflex.co.jp/bousui/> にてご確認のうえ各地域のオフィスまでお願い申し上げます。

2023年4月1日よりシーカグループの株式会社ダイフレックスは日本シーカ株式会社に統合され、新たに **シーカ・ジャパン株式会社** としてスタートいたしました。

2023年 6月版

('23.6月現在) '23.06.1,000 SJ